

——部をひらがなになおし、横に書きなさい。

(1659)	(1657)	(1655)	(1653)	(1651)	(1649)	(1647)	(1645)	(1643)	(1641)
唯々諾々として従う いいだくだく	宝石を研磨する機械 けんま	古材や埋もれ木で作った家具 うもれぎ	〇〇株式会社 人事部長殿 どの	愁いに沈んだ顔 うれい しずんだ	滑稽なしぐさ こっけい	あわてて洞穴へ逃げ込む ほらあな にげこむ	アトピー性の口唇炎 こうしんえん	渋いお茶 しぶい	前例を踏襲する とうしゅう
(1660)	(1658)	(1656)	(1654)	(1652)	(1650)	(1648)	(1646)	(1644)	(1642)
滑らかな動き なめらか	よく懐いた子犬 なついた	香華を手向ける こうげ(こうばな)	登山靴専門の製靴メーカー とざんぐつ せいか	夕景の素晴らしさに詠嘆する えいたん	先祖の御霊をまつる みたま	テント生地の裂け目を補修する さけめ	大正天皇がねむる多摩陵 みささぎ	城の兵糧が尽きる ひょうろう つきる	温泉の湧出量 ゆうしゅうりょう